

信州やまなみ国スポ
諏訪市実行委員会
設立総会



行こう。それぞれの頂へ。



信州やまなみ国スポ・全障スポ

第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会

日 時 : 令和8年1月19日(月)午後7時～

場 所 : 諏訪市役所5階大会議室

信州やまなみ国スポ諏訪市実行委員会設立総会 次第

日時:令和8年1月19日(月)

午後7時から

場所:諏訪市役所5階大会議室

1 開 会

2 市長あいさつ

3 大会概要

(1)第82回国民スポーツ大会の概要

(2)第82回国民スポーツ大会 開催決定及び諏訪市実行委員会発足までの経過

4 議 事

議案第1号 信州やまなみ国スポ諏訪市実行委員会設立趣意書(案)について

議案第2号 信州やまなみ国スポ諏訪市実行委員会会則(案)について

5 補足事項

信州やまなみ国スポ諏訪市実行委員会役員等の委嘱について

6 その他

第82回国民スポーツ大会開催に向けた今後のスケジュール

7 閉 会

第82回国民スポーツ大会の概要

1 国民スポーツ大会の概要

国民スポーツ大会は、都道府県対抗、各都道府県持ち回りで毎年開催されている国内最大のスポーツの祭典で、広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地方スポーツの推進と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにすることを目的としています。

昭和21年(1946年)に京都府を中心に第1回大会が開催され、昭和36年(1961年)からは、スポーツ振興法(平成23年(2011年)からスポーツ基本法)に基づく重要行事の一つとして、日本スポーツ協会・文部科学省・開催地都道府県の三者共催で行われ、昭和63年(1988年)の第43回京都大会から二巡目に入っています。

令和5年(2023年)鹿児島県の特別大会まで「国民体育大会」の名称で開催され、令和6年(2024年)佐賀県の第78回大会からは「国民スポーツ大会」に名称が変更になりました。

2 主 催

国民スポーツ大会の主催者は、公益財団法人日本スポーツ協会、文部科学省及び開催地都道府県となります。また、各競技会については、公益財団法人日本スポーツ協会加盟競技団体、会場地市町村を含めたものになります。

3 会 期(本会期)

令和10年10月1日(日)～10月11日(水) 11日間

※一部の競技は会期前競技として9月上旬から実施されます。

4 愛称・スローガン・マスコットキャラクター

■愛称

信州やまなみ国スポ・全障スポ

日本の屋根と呼ばれ、多くの美しい山々を有する長野県。大会に関わるすべての人が、信州の山脈のようにつらなり、手を取り合い、未来へとつながる大会を目指します。

■スローガン

行こう。それぞれの頂へ。

頂点を目指すだけが大会の意味ではなく、それぞれがそれぞれに想うゴールがあります。選手や観戦する人、ボランティアなど、大会に関わるすべての人が、自分の思い描く頂(いただき)を目指す様子をイメージしています。

■マスコットキャラクター



長野県PRキャラクター「アルクマ」©長野県アルクマ

■ロゴデザイン

行こう。それぞれの頂へ。



信州やまなみ国スポ・全障スポ

第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会

5 実施競技

○国スポ正式競技(37競技)

陸上競技	水泳	サッカー	テニス
ローイング	ホッケー	ボクシング	バレーボール
体操	バスケットボール	レスリング	セーリング
ウエイトリフティング	ハンドボール	自転車	ソフトテニス
卓球	軟式野球	相撲	フェンシング
柔道	ソフトボール	バドミントン	弓道
ライフル射撃	剣道	ラグビーフットボール	スポーツクライミング
カヌー	アーチェリー	空手道	柔剣道
クレール射撃	なぎなた	ボウリング	ゴルフ
トライアスロン			

○公開競技(8競技)

綱引	ゲートボール	武術太極拳	パワーリフティング
バウンドテニス	エアロビック	スポーツチャンバラ	ダンススポーツ

○デモンストレーションスポーツ(21競技)

マレットゴルフ	少林寺拳法	スポーツウェルネス吹矢
チャレンジフェスティバル	スマートフェンシング	森林セラピー
スポーツフェスティバル	テコンドー	囲碁ボール
駅伝	木ヅリ	フロアホッケー
ボルダリング	カーリング	日本拳法
飯綱町スポーツレクリエーション	ボッチャ	バイアスロン
ヒップホップダンス	ニュースポーツイベント	たかもりのMIZBEで体験！水上スポーツ！

○特別競技

高等学校野球

～ 参考 ～

- ・正式競技: 都道府県対抗の得点対象となる競技。
- ・公開競技: 都道府県代表の参加により中央競技団体主導で開催するもの。
都道府県対抗の得点対象とはならない。
- ・特別競技: 高等学校野球。都道府県対抗の得点対象とはならない。
- ・デモンストレーションスポーツ:
開催県内在住者を参加対象として、県・会場市町村・県競技団体等が開催
合意した競技種目を開催。都道府県対抗の得点対象とはならない。

全国障害者スポーツ大会(全障スポ)について

全国障害者スポーツ大会は、国スポ開催都道府県で、国スポ大会終了後に3日間の会
期で開催されます。諏訪市での開催競技はありません。

6 諏訪市開催競技

当実行委員会では、以下の2競技を開催します。

○国スポ本大会

No.	競技種目	種別	会場	会期
1	セーリング	成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	諏訪市特設セーリング会場 (諏訪湖ヨットハーバー)	令和10年10月1日(日) ~ 令和10年10月4日(水)
2	軟式野球	成年男子	しんきん諏訪湖スタジアム	令和10年10月7日(土) ~ 令和10年10月8日(日)

※軟式野球競技は、諏訪市、茅野市、松本市、佐久市、上田市の5市共催で開催されます。

7 その他

次の競技は、諏訪市、岡谷市、下諏訪町の3市町合同実行委員会(予定)での開催となります。

○国スポ本大会

No.	競技種目	種別	会場	会期
1	トライアスロン	成年男子 成年女子	諏訪湖特設トライアスロン会場	令和10年9月10日(日)

※トライアスロン競技は、会期前開催となります。

信州やまなみ国スポ・全障スポ 競技会場地市町村



- ◆国スポ 正式競技（本大会） : 37競技/28市町村・県外1市町村
- 国スポ 正式競技（冬季大会） : 3競技/5市町村
- ▲国スポ 公開競技 : 8競技/7市町村
- ▼国スポ デモンストレーションスポーツ : 20競技/18市町村
- 国スポ 特別競技 : 1競技/2市町村
- ◇全障スポ 正式競技 : 個人7競技・団体7競技/9市町村

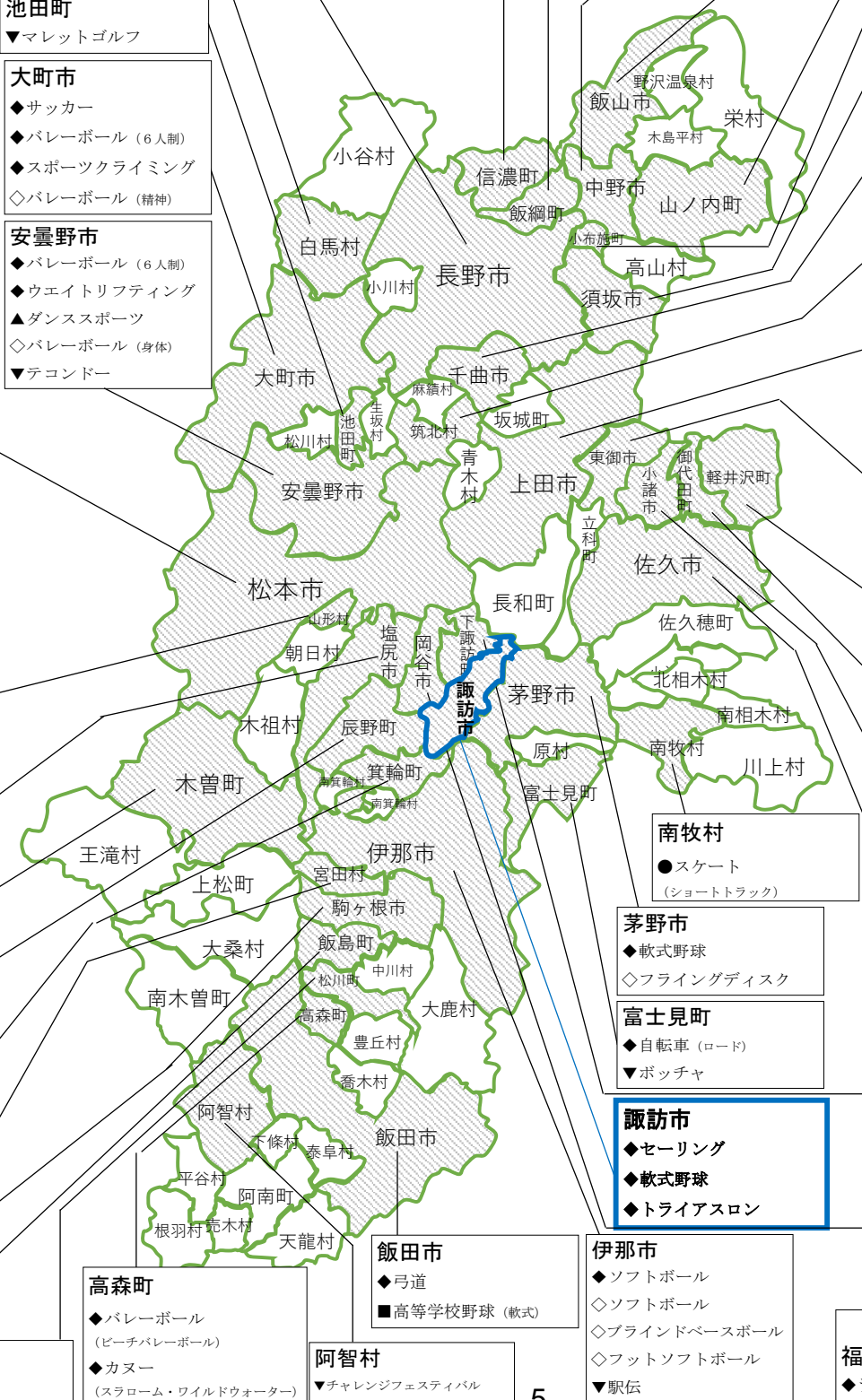
- 長野市**
 - ◆水泳 (競泳、飛込、水球、AS)
 - ◆サッカー
 - ◆体操 (競技)
 - ◆バスケットボール
 - ◆ライフル射撃 (CP)
 - ◆ボウリング
 - スケート (スピード、フィギュア)
 - 高等学校野球 (硬式)
 - ◇水泳
 - ◇ボウリング
 - ◇バスケットボール
 - ◇車いすバスケットボール
 - ▼木ゾリ
 - ▼フロアホッケー
- 松本市**
 - 【総合開・閉会式】
 - ◆陸上競技
 - ◆サッカー
 - ◆テニス
 - ◆バレーボール (6人制)
 - ◆自転車 (トラック)
 - ◆軟式野球
 - ◆なぎなた
 - ▲ゲートボール
 - ▲エアロビク
 - ◇陸上競技
 - ◇バレーボール (知的)
 - ◇サッカー
- 山形村**
 - ▼ニュースポーツイベント
- 塩尻市**
 - ◆バドミントン
 - ◆銃剣道
 - ▼スポーツウエルネス吹矢
- 木曾町**
 - ◆相撲
- 辰野町**
 - ◆クレー射撃
- 箕輪町**
 - ◆フェンシング
 - ▼スマートフェンシング
- 宮田村**
 - ▼スポーツフェスティバル
- 駒ヶ根市**
 - ◆ホッケー
- 飯島町**
 - ◆ホッケー
 - ▼囲碁ボール
- 松川町**
 - ▼森林セラピー

- 白馬村**
 - ▲パワーリフティング
 - ▼バイアスロン
 - ▼ヒップホップダンス
- 池田町**
 - ▼マレットゴルフ
- 大町市**
 - ◆サッカー
 - ◆バレーボール (6人制)
 - ◆スポーツクライミング
 - ◇バレーボール (精神)
- 安曇野市**
 - ◆バレーボール (6人制)
 - ◆ウエイトリフティング
 - ▲ダンススポーツ
 - ◇バレーボール (身体)
 - ▼テコンドー

- 飯綱町**
 - ▼飯綱町スポーツレクリエーション
- 信濃町**
 - ◆水泳 (OWS)

- 中野市**
 - ◆剣道

- 飯山市**
 - ◆カヌー (スプリント)
 - スキー
- 山ノ内町**
 - ▲スポーツチャンバラ
- 小布施町**
 - ▼ボルダリング
- 須坂市**
 - ◆体操 (トランポリン)
- 千曲市**
 - ◆体操 (新体操)
 - ◆ハンドボール
 - ◇ボッチャ
- 筑北村**
 - ▼日本拳法
- 上田市**
 - ◆ハンドボール
 - ◆ソフトテニス
 - ◆軟式野球
 - ◆ラグビーフットボール
- 東御市**
 - ◆ボクシング
 - ◆ハンドボール
- 軽井沢町**
 - ◆ゴルフ
 - アイスホッケー
 - ▲バウンドテニス
- 御代田町**
 - ▼カーリング
- 小諸市**
 - ◆レスリング
- 佐久市**
 - ◆軟式野球
 - ◆柔道
 - ◆アーチェリー
 - ◆空手道
 - ▲武術太極拳
 - ▼少林寺拳法
 - ◇アーチェリー
- 下諏訪町**
 - ◆ローイング
 - ◆トライアスロン
- 岡谷市**
 - ◆卓球
 - ◆トライアスロン
 - アイスホッケー
 - ▲綱引
 - ◇卓球
- 県外開催 福井県福井市**
 - ◆ライフル射撃 (CP以外)



大会概要(2)

第82回国民スポーツ大会 開催決定及び諏訪市実行委員会発足までの経過

年度	月	内 容
平成29年度	5	知事、県教育長、(公財)県体育協会専務理事、(公財)県障がい者スポーツ協会常務理事が文部科学大臣あてに、第82回国民体育大会及び第27回全国障害者スポーツ大会開催要望書を提出
	7	(公財)日本体育協会理事会において、2027年の第82回国民体育大会の開催地として長野県が内々定
	12	第82回国民体育大会・第27回全国障害者スポーツ大会長野県準備委員会設立総会・第1回総会及び第1回常任委員会を開催
平成30年度	7	長野県教育委員会事務局国体準備室長宛に、国体の市町村競技開催希望調査書を提出 ・軟式野球競技(成年男子) ・セーリング競技(全種目)
	11	競技会場地市町村として内定 ・セーリング競技(全種目) 諏訪市特設セーリング会場
令和元年度	7	競技会場地市町村として内定 ・軟式野球競技(成年男子) しんきん諏訪湖スタジアム
令和2年度	6	(公財)日本スポーツ協会、(公財)日本障がい者スポーツ協会、文部科学省・スポーツ庁、鹿児島県の4者が、令和2年の大会開催延期に合意
	10	日本スポーツ協会国体委員会で長野県国体の1年延期が決定
令和3年度	2	競技会場地市町村として内定 ・トライアスロン競技(成年男子・成年女子) 諏訪湖特設トライアスロン会場
令和4年度	11	中央競技団体正規視察(セーリング・軟式野球)
	1	中央競技団体正規視察(トライアスロン) スポーツ基本法の一部を改正する法律が施行され、令和6年の第78回佐賀県大会から「国民スポーツ大会」に名称変更
令和5年度	7	(公財)日本スポーツ協会理事会において、令和10年の第82回国民スポーツ大会の開催地として長野県が内定
令和7年度	7	(公財)日本スポーツ協会理事会において、第82回国民スポーツ大会の長野県開催及び大会会期が正式決定
	12	(公財)日本スポーツ協会国民スポーツ大会委員会において、各競技会の会期が決定
	1	信州やまなみ国スポ諏訪市実行委員会設立総会を開催

信州やまなみ国スポ諏訪市実行委員会設立趣意書(案)

国民体育大会及び国民スポーツ大会は、昭和21年(1946年)の第1回大会以来、我が国最大のスポーツの祭典として、広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して、国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地方スポーツの推進と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにすることを目的として開催されています。

長野県においては、昭和53年(1978年)に、第33回「やまびこ国体」が開催されました。諏訪市では「軟式野球」、「セーリング(当時はヨット)」の会場地として、全国のトップアスリートによる熱戦が繰り広げられ、市民のスポーツへの関心を高めるとともに、当市のスポーツ文化の振興に大きく寄与しました。

この度、令和10年(2028年)に長野県で開催される第82回国民スポーツ大会では、前回の「やまびこ国体」から50年目の節目となり、当市では、「軟式野球」、「セーリング」の開催が決定されています。当市で各競技が開催されることは、市民のスポーツへの関心を高め、更なるスポーツの振興に寄与するとともに、元気で活力のある地域づくりを推進するうえで、極めて重要な機会となります。

さらに、本大会の開催は、スポーツを通じた市民の健康増進や生きがいづくりに大きな影響を与えるものであり、当市の強みである豊かな自然、歴史、文化、食など、当市の魅力を全国各地へ発信するとともに、地域の活性化につながる絶好の機会でもあります。

このような意義ある大会を成功に導くために、市民の総力を結集し、関係機関・団体、行政の各界代表者の参画を得て「信州やまなみ国スポ諏訪市実行委員会」を設立するものであります。

令和8年1月19日

信州やまなみ国スポ諏訪市実行委員会会則(案)

第1章 総則

(名称)

第1条 本会は、信州やまなみ国スポ諏訪市実行委員会(以下「実行委員会」という。)と称する。

(目的)

第2条 実行委員会は、第82回国民スポーツ大会において、諏訪市で開催される競技会(以下「競技会」という。)の円滑な運営に関し、必要な事務及び事業を行うことを目的とする。

(所掌事項)

第3条 実行委員会は、前条の目的を達成するため、次の各号に掲げる事項を行う。

- (1) 競技会の開催に必要な方針及び計画の決定に関すること。
- (2) 競技会の開催に係る準備に関すること。
- (3) 競技会の開催に必要な施設及び設備の整備に関すること。
- (4) 競技会の開催及び準備のための経費に関すること。
- (5) 関係競技団体、関係団体及び関係機関との連絡調整に関すること。
- (6) その他本会の目的達成に必要な事項に関すること。

第2章 組織

(実行委員会の委員)

第4条 実行委員会は、会長及び次の各号に掲げる者のうちから会長が委嘱した者(以下「委員」という。)を委員とし、委員をもって組織する。

- (1) 関係競技団体、関係団体及び関係機関を代表する者
- (2) 諏訪市議会議員
- (3) 諏訪市を代表する者
- (4) その他会長が特に必要と認める者

(役員の数及び選任)

第5条 実行委員会に次の各号に掲げる役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 10名以内
- (3) 常任委員 40名以内
- (4) 監事 2名

2 会長は、諏訪市長をもって充てる。

3 副会長、常任委員及び監事は、委員の中から総会の承認を得て会長が委嘱する。

(役員職務)

第6条 会長は、会務を総理し、実行委員会を代表する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故のあるとき又は欠けたときはあらかじめ会長が指名した順序により、その職務を代理する。

3 常任委員は、常任委員会を構成し、第11条第6項に掲げる事項を審議する。

4 監事は、実行委員会の業務執行及び会計の状況を監査し、その監査の結果を総会に報告する。

(任期等)

第7条 委員及び役員(以下「委員等」という。)の任期は、委嘱された日から実行委員会の目的が達成されたときまでとする。ただし、委員等が就任時におけるそれぞれの所属団体又は機関の役職を離れたときは、その委員等は辞任したものとみなし、その後任者が前任者の残任期間を務めるものとする。

2 会長は、委員等に特別な事情が生じたときは、その職を解き、必要に応じて補充することができる。

3 会長は、前2項の規定により委員等に変更があったときは、次の総会において報告する。

4 委員等は、無報酬とする。

(顧問及び参与)

第8条 実行委員会に、顧問及び参与を置くことができる。

2 顧問及び参与は、会長が委嘱する。

3 顧問は、会長が重要と認める事項について、会長の諮問に応じ、助言を行う。

4 参与は、会長が必要と認める事項について、会長の諮問に応じ、助言を行う。

5 顧問及び参与は、無報酬とする。

6 前条の規定は、顧問及び参与の任期について準用する。

第3章 会議

(会議の種類)

第9条 実行委員会に、次に掲げる会議を置く。

(1) 総会

(2) 常任委員会

(3) 専門委員会

(総会)

第10条 総会は、会長及び委員等をもって構成する。

2 総会は、会長が招集し、会長が議長を務める。

- 3 総会は、次に掲げる事項について審議し、議決する。
 - (1) 競技会の開催に係る基本方針に関すること。
 - (2) 会則の制定及び改廃に関すること。
 - (3) 事業計画及び事業報告に関すること。
 - (4) 予算及び決算に関すること。
 - (5) 常任委員会に委任する事項に関すること。
 - (6) その他重要な事項に関すること。
 - 4 総会は、委員の過半数の出席がなければ開会し、議決することはできない。ただし、総会に出席することができない委員は、代理人によって議決権を行使し、又は書面で議決に加わることができる。この場合において、当該委員は、出席したものとみなす。
 - 5 総会の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
 - 6 会長は、必要に応じて顧問又は参与に総会への出席を求めることができる。
(常任委員会)
- 第11条 常任委員会は、委員長、副委員長及び常任委員をもって構成する。
- 2 委員長及び副委員長は、副会長のうちから会長が指名する。
 - 3 常任委員会は、必要に応じて委員長が招集する。
 - 4 常任委員会の議長は、委員長又は委員長が指名した者がこれを務める。
 - 5 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときはその職務を代理し、委員長が欠けたときはその職務を行う。
 - 6 常任委員会は、次に掲げる事項について審議し、決定する。
 - (1) 総会から委任された事項に関すること。
 - (2) 専門委員会の設置及び専門委員会への付託又は委任に関すること。
 - (3) 総会を招集する時間的余裕がない緊急な事項に関すること。
 - (4) その他委員長が必要と認める事項に関すること。
 - 7 前条第4項及び第5項の規定は、常任委員会について準用する。
 - 8 常任委員会は、第6項の規定により審議し、決定した事項及び次条第2項の規定により専門委員から報告があった事項を必要に応じて次の総会に報告するものとする。
(専門委員会)
- 第12条 専門委員会は、会長が委嘱した専門委員をもって構成する。
- 2 専門委員会は、常任委員会から付託又は委任された事項について調査又は審議し、その結果を常任委員会に報告するものとする。
 - 3 前2項の規定に定めるもののほか、専門委員会に関して必要な事項は、常任委員会に諮った上で、会長が別に定める。

4 第7条の規定は、専門委員の任期等について準用する。

第4章 会長の専決処分

(会長の専決処分)

第13条 会長は、総会及び常任委員会(以下「総会等」という。)を招集する時間的余裕がないとき又は総会等の権限に属する事項で簡易な場合については、これを専決処分することができる。

2 会長は、前項の規定により、専決処分したときは、これを次の総会等において報告し、その承認を得なければならない。

第5章 事務局

(事務局)

第14条 実行委員会の事務を処理するため、事務局を置く。

2 その他事務局に関し、必要な事項は会長が別に定める。

第6章 会計

(経費)

第15条 実行委員会の経費は、負担金及びその他の収入をもって充てる。

(予算及び決算)

第16条 実行委員会の収支予算は、総会の議決により定め、収支決算は、監事の監査を経て、総会の承認を得なければならない。

(会計年度)

第17条 実行委員会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日までとする。

2 実行委員会の会計に関して必要な事項は、会長が別に定める。

第7章 解散

(解散)

第18条 実行委員会は、第2条に規定する目的が達成されたときは、総会の議決を経て解散するものとする。

2 実行委員会が解散するときに有する残余財産は、諏訪市に帰属するものとする。

第8章 補則

(委任)

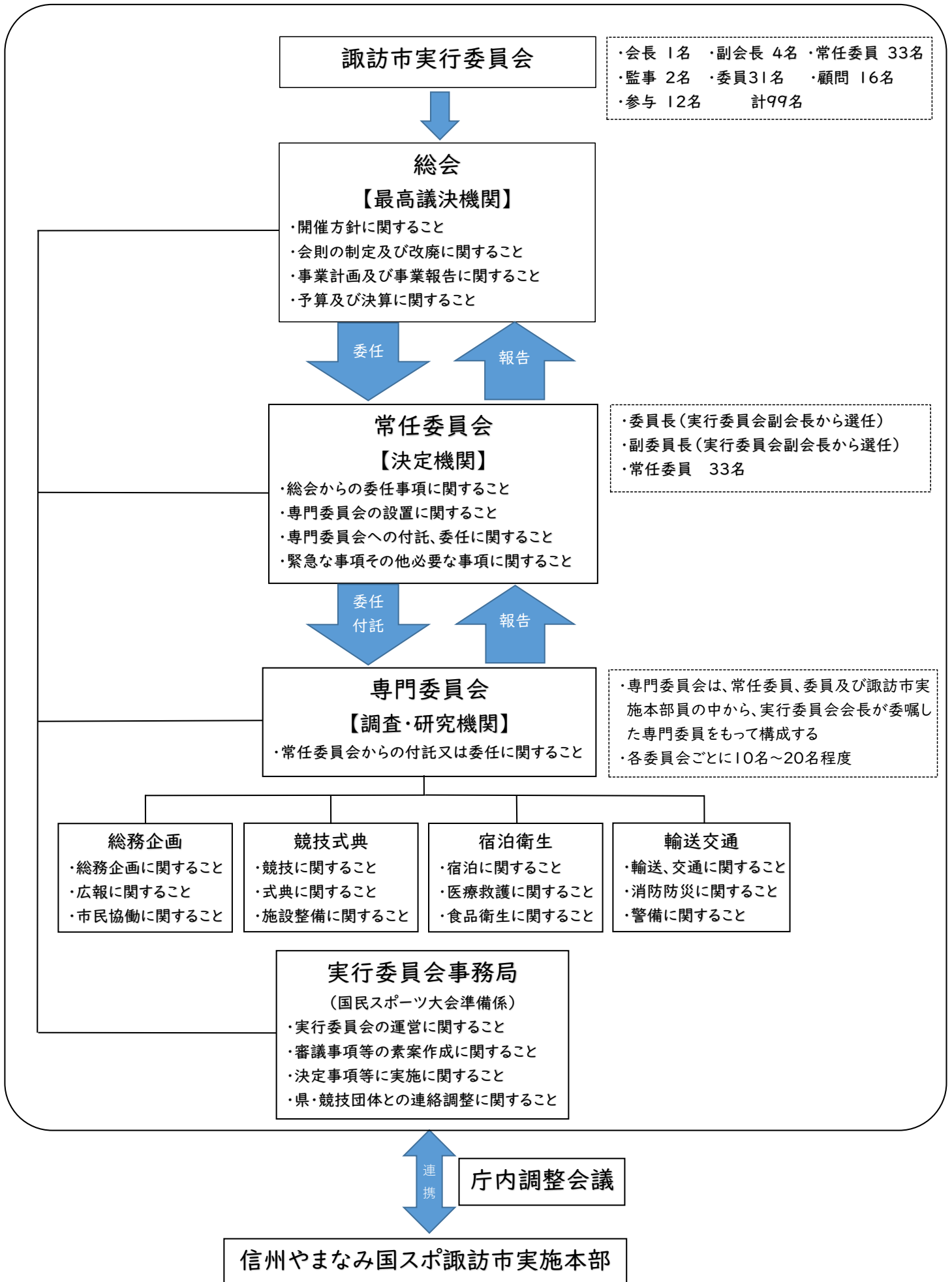
第19条 この会則に定めるもののほか、実行委員会の運営に関し、必要な事項は

会長が定める。

附 則

この会則は、令和8年1月19日から施行する。

信州やまなみ国スポ 諏訪市実行委員会組織図



信州やまなみ国スポ諏訪市実行委員会名簿

【会長】1名

(順不同・敬称略)

No.	選出区分	機関・所属団体名	役職	氏名
1	市関係	諏訪市	市長	金子 ゆかり

【副会長】4名

No.	選出区分	機関・所属団体名	役職	氏名
2	市関係	諏訪市	副市長	後藤 慎二
3	市関係	諏訪市教育委員会	教育長	三輪 晋一
4	市議会関係	諏訪市議会	議長	牛山 正
5	スポーツ関係	諏訪市スポーツ協会	会長	佐久 秀幸

【常任委員】33名

No.	選出区分	機関・所属団体名	役職	氏名
6	市議会関係	諏訪市議会	副議長	横山 真
7	市議会関係	諏訪市議会 総務産業委員会	委員長	小山 博子
8	市議会関係	諏訪市議会 社会文教委員会	委員長	牛山 実弦
9	行政関係	諏訪警察署	署長	上原 正樹
10	行政関係	諏訪広域消防本部	消防長	上原 昭司
11	スポーツ・競技関係	長野県セーリング連盟	会長	横山 真
12	スポーツ・競技関係	長野県野球協会	会長	赤尾 正雄
13	スポーツ・競技関係	長野県軟式野球連盟	会長	赤尾 正雄
14	スポーツ・競技関係	諏訪市スポーツ協会	副会長	有賀 文夫
15	スポーツ・競技関係	諏訪市スポーツ協会	副会長	塩原 晴彦
16	スポーツ・競技関係	諏訪市スポーツ推進委員会	会長	太田 直行
17	教育・学校関係	諏訪市小中学校校長会	会長	村瀬 裕美
18	教育・学校関係	諏訪二葉高等学校	校長	濱 勝彦
19	教育・学校関係	長野県高等学校体育連盟 ヨット専門部	部長	佐々木 俊秀
20	産業・経済関係	諏訪商工会議所	会頭	山谷 恭博
21	産業・経済関係	信州諏訪農業協同組合	代表理事組合長	小平 淳
22	産業・経済関係	諏訪湖漁業協同組合	代表理事組合長	藤森 恵吉
23	宿泊・観光関係	諏訪湖温泉旅館協同組合	理事長	伊東 克幸
24	宿泊・観光関係	(一社) 諏訪観光協会	会長	佐久 秀幸
25	輸送・交通関係	諏訪地区タクシー事業協同組合	理事長	山谷 恭博
26	輸送・交通関係	(公社) 長野県バス協会(南信:伊那バス(株))	南信地区担当	畑 政城
27	医療・福祉関係	(一社) 諏訪市医師会	会長	高林 康樹
28	社会・市民団体関係	社会福祉法人 諏訪市社会福祉協議会	会長	宮下 和昭
29	社会・市民団体関係	諏訪湖安全対策警察連絡協議会	会長	横山 真
30	市関係	諏訪市総務部	部長	松木 克之
31	市関係	諏訪市企画部	部長	前田 孝之
32	市関係	諏訪市健康福祉部	部長	守屋 和則
33	市関係	諏訪市経済部	部長	寺島 和雄
34	市関係	諏訪市教育委員会事務局	次長	細野 浩一
35	市関係	諏訪市市民環境部	部長	大館 弘子
36	市関係	諏訪市建設部	部長	樫尾 政行
37	市関係	諏訪市議会事務局	局長	松木 史江
38	市関係	諏訪市水道局	局長	豊島 修

【監事】2名

No.	選出区分	機関・所属団体名	役職	氏名
39	市関係	諏訪市監査委員	代表監査委員	三井 安雄
40	市関係	諏訪市	会計管理者	太田 努

【委員】31名

No.	選出区分	機関・所属団体名	役職	氏名
41	行政関係	長野県諏訪地域振興局	局長	竹花 顕宏
42	行政関係	長野県諏訪保健福祉事務所	所長	小林 良清
43	行政関係	長野県諏訪建設事務所	所長	木下 英樹
44	スポーツ・競技関係	諏訪市セーリング協会	会長	横山 真
45	スポーツ・競技関係	長野県軟式野球連盟南信支部連合会諏訪市支部	会長	牛山 喜勝
46	スポーツ・競技関係	長野県セーリング連盟	理事長	笠原 賢一
47	スポーツ・競技関係	長野県軟式野球連盟	理事長	北島 公一
48	スポーツ・競技関係	諏訪市スポーツ少年団	本部長	五味 善夫
49	スポーツ・競技関係	諏訪市スポーツ推進委員会	副会長	坂本 由美子
50	スポーツ・競技関係	諏訪市スポーツ推進委員会	副会長	進藤 久美
51	教育・学校関係	日本赤十字社 諏訪赤十字看護専門学校	学校長	久島 英雄
52	教育・学校関係	長野県福祉大学校	学校長	熊谷 満
53	教育・学校関係	学校法人 エスイー学園	常務理事	米窪 雅弘
54	産業・経済関係	諏訪市水道温泉事業協同組合	理事長	濱 隆幸
55	産業・経済関係	諏訪市下水道指定工事店協会	会長	金子 正義
56	産業・経済関係	諏訪建設労働組合	組合長	岡崎 広幸
57	産業・経済関係	諏訪市建設業協会	会長	両角 博行
58	宿泊・観光関係	諏訪食品衛生協会	会長	千田 忠司
59	輸送・交通関係	東日本旅客鉄道株式会社長野支社上諏訪駅	駅長	箱山 真樹
60	輸送・交通関係	中日本高速道路株式会社東京支社 松本保全・サービスセンター	所長	青柳 雄馬
61	医療・福祉関係	諏訪市歯科医師会	会長	小口 俊和
62	医療・福祉関係	諏訪薬剤師会	会長	古屋 真一
63	医療・福祉関係	(公社)長野県看護協会 諏訪支部	副支部長	小山 泰仙
64	警備・消防関係	諏訪広域消防本部諏訪消防署	署長	山田 俊明
65	警備・消防関係	諏訪市消防団	団長	小池 敏彦
66	警備・消防関係	諏訪交通安全協会諏訪支部	支部長	小川 智一
67	社会・市民団体関係	諏訪市老人クラブ連合会	会長	宮坂 正義
68	社会・市民団体関係	(公社)諏訪圏青年会議所	理事長	北原 悠二朗
69	社会・市民団体関係	諏訪市PTA連合会	会長	佐藤 太郎
70	社会・市民団体関係	諏訪市島崎一区	区長	藤森 保吉
71	社会・市民団体関係	諏訪市文出区	区長	小泉 公夫

【顧問】16名

No.	選出区分	機関・所属団体名	役職	氏名
72	県議会関係	長野県議会	議員	宮下 克彦
73	市議会関係	諏訪市議会 総務産業委員会	議員	大津 学
74	市議会関係	諏訪市議会 総務産業委員会	議員	吉澤 美樹郎
75	市議会関係	諏訪市議会 総務産業委員会	議員	小泉 正幸
76	市議会関係	諏訪市議会 総務産業委員会	議員	高木 智子
77	市議会関係	諏訪市議会 総務産業委員会	議員	伊藤 浩平
78	市議会関係	諏訪市議会 社会文教委員会	議員	藤森 綾子
79	市議会関係	諏訪市議会 社会文教委員会	議員	近藤 一美
80	市議会関係	諏訪市議会 社会文教委員会	議員	森山 博美

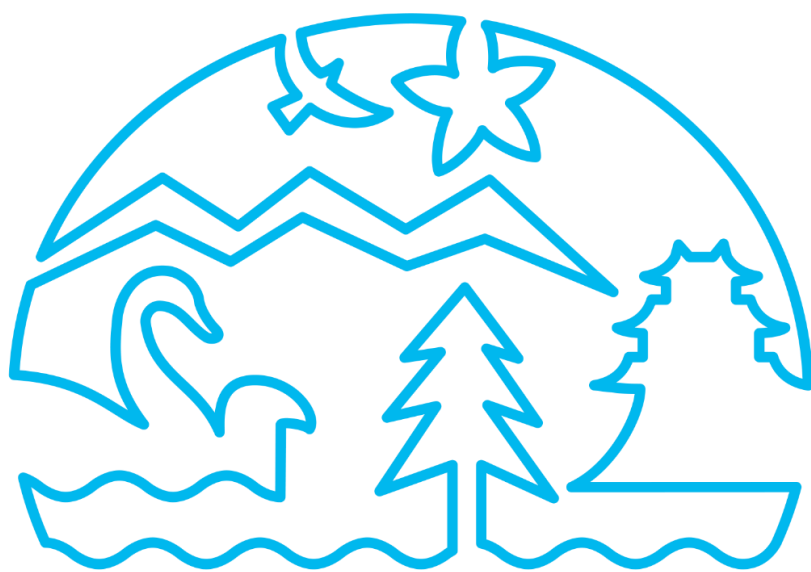
81	市議会関係	諏訪市議会 社会文教委員会	議員	藤森 靖明
82	市議会関係	諏訪市議会 社会文教委員会	議員	岩波 万佐巳
83	市議会関係	諏訪市議会 社会文教委員会	議員	井上 登
84	市関係	諏訪市教育委員会	委員	岩波 健一
85	市関係	諏訪市教育委員会	委員	玉本 広人
86	市関係	諏訪市教育委員会	委員	今井 みどり
87	市関係	諏訪市教育委員会	委員	松木 祐基子

【参与】12名

No.	選出区分	機関・所属団体名	役職	氏名
88	報道関係	信濃毎日新聞 諏訪支社	支社長	高森 元子
89	報道関係	(株)諏訪市民新聞社	支社長	両角 俊介
90	報道関係	(株)長野日報社	代表取締役社長	村上 智仙
91	報道関係	読売新聞 東京本社諏訪支局	支局長	笹森 春樹
92	報道関係	中日新聞 飯田支局	支局長	比護 正史
93	報道関係	エルシーブイ(株)	代表取締役社長	常木 真次
94	報道関係	信越放送株式会社	常務取締役	水澤 文一
95	報道関係	日本放送協会長野放送局	局長	松谷 豊
96	報道関係	株式会社 長野放送	代表取締役社長	須垣 有司
97	報道関係	株式会社 テレビ信州	報道制作局長	篠原 弘和
98	報道関係	時事通信社 中南信支局	支局長	唐沢 匡紀
99	報道関係	長野朝日放送	放送制作部長	箱田 博正

第82回国民スポーツ大会開催に向けた今後のスケジュール

年度	主要日程	諏訪市実行委員会	諏訪市・実施本部
令和5年度 (2023年) 【5年前】 鹿児島県	開催内定		スポーツ課で 事務担当
令和6年度 (2024年) 【4年前】 佐賀県			スポーツ課 国スポ担当者配置
令和7年度 (2025年) 【3年前】 滋賀県	開催決定・会期決定	実行委員会設立	スポーツ課 国スポ担当係設置
令和8年度 (2026年) 【2年前】 青森県		○第1回総会開催 R8.5月頃 ○常任委員会開催 ○各専門員会開催 随時開催	実施本部 設置予定
令和9年度 (2027年) 【1年前】 宮崎県	国民スポーツ大会リハーサル大会開催		
令和10年度 (2028年) 【開催年】 長野県	第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会開催		
		解散総会 (令和11年3月)	



SUWA City

シゼンとヒトがつながる、すわ。